

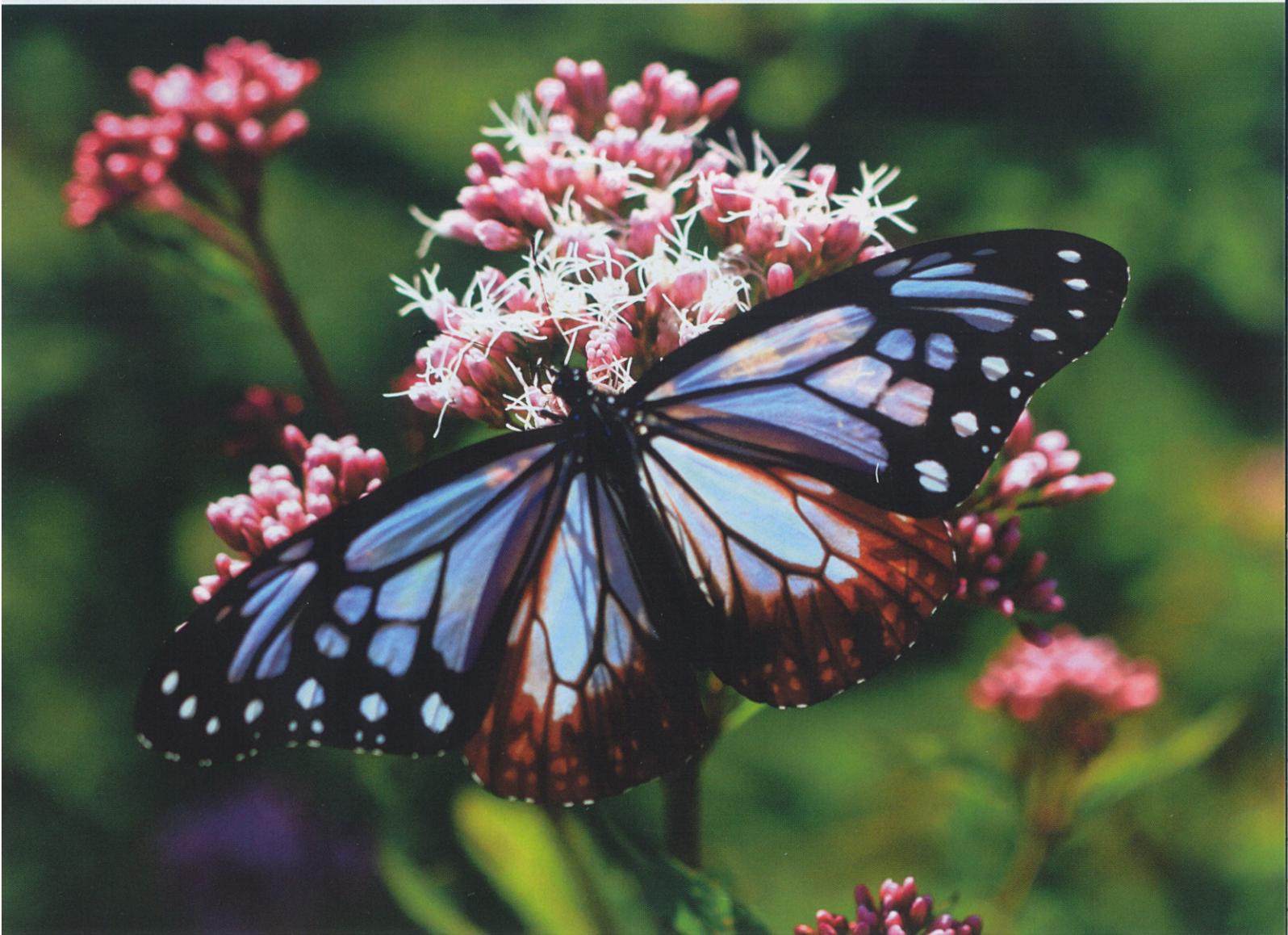
のじり

庁舎だより

11

2016

No. 79



撮影地：野尻町三ヶ野山

特集

大塚原運動広場が生まれ変わります

のじり聞き書き vol. 11 商工会の軌跡と未来

大塚原運動広場が生まれ変わります



昔から地区の野球やソフトボール大会、スポーツ少年団の練習や大会、消防団の訓練などで多くの方に利用されてきた大塚原運動広場が新しくなります。

大塚原周辺エリア 施設等の変遷

平成							昭和			
19年	17年	同年	13年	11年	05年	60年	57年	48年	46年	40年頃
遊技場跡地を町(当時)が取得 農村環境改善センター改修 及び大塚原公園整備完了							町のグラウンドとして 造成・整備される グラウンドの東側に縫製工場 が操業開始			
縫製工場跡地に遊技場開店 (数年後閉店)							国の整備事業により広場・ 施設等の工事開始			
道(駅)の駅ゆきばるのじり及び 葉草・地域作物センター開業							右記整備事業の工事が完了 (農村環境改善センター完成)			
農村環境改善センター改修 及び大塚原公園整備完了							農村婦人の家完成			
縫製工場跡地に遊技場開店 (数年後閉店)							小林高校野尻分校閉校			
縫製工場閉鎖										

大塚原運動広場を含む大塚原周辺エリアは昭和四十年台を中心に関発が進められました。昭和四十六年の縫製工場は町内で第一号の誘致企業として、操業時は六千㎡の敷地に九十名の従業員が働いていました。

また、農村環境改善センターは当時の町報に『国の整備事業に全国で一番最初に名乗りをあげ、いち早く工事を完了させることが出来た』と書かれており、『ここにもフロンティア精神がいかさせていることがわかります。』

それから約半世紀にわたり、多くの方に利用された運動広場は今年度から来年度にかけて生まれ変わります。



縫製工場 (昭和 46年)

大塚原エリアの整備については、野尻町(当時)時代から検討委員会による協議や町民アンケートなど、様々な形で活用方法の協議が重ねられてきました。

合併後も地域協議会を中心に協議され、最終的には平成二十五年に『提言書』という形で市長へ報告されました。

今回の改修は、その提言書により整備が進められるものです。

特に遊技場の跡地の存続・解体については、合併前の議会でも度々議題としてあげられましたが、耐用年数や維持費の観点から解体されることになりました。



町制 20 周年を記念して行われたバレーボール大会 (昭和 49年)

改修の計画平面図



道の駅
あづまのくに

改修のポイント

- ★ 広場の整備に先立って運動広場西側の市道の一部が一車線から二車線へ拡幅されました
- ④ 道の駅ゆきばるのじりのアクセスを便利にする連絡通路の設置
- ③ いっいの芝生広場の設置
- ② 夜間外灯も備えたジョギングコースの設置
◆ロングコース 500メートル
◆ショートコース 150メートル
- ① 全面人工芝の多目的広場の設置



拡幅された市道 (陣原・小坂線)

年明け(平成29年1月)頃から平成29年度末(30年3月)まで工事が行われる予定です。

町区域民または利用者、関係者の皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解の程よろしくお願いたします。

なお、工事期間中は周辺の通行規制等にご注意ください。



歴代会長に聞く！

商工会の軌跡と未来

野尻の商工業、そして地域振興を牽引してきた商工会。今回は歴代の商工会会長、6代目会長 淵上定令（ふちがみさだよし）さん、10代目会長 吉行榮二（よしゆきえいじ）さん、11代目会長 淵上鉄一（ふちがみてついち）さんの3名にお集まりいただき、半世紀に渡る軌跡と、未来へ向けた想いを聞きました。

我町の発展が最大の喜び

「今後の商店会についての想いを教えてください。」

鉄一さん「どこの町も同じですが少子高齢化が一番の課題です。商工会でも後継者がおらず、店を閉めなければいけないと悩んでいる方もいます。店がなくなれば買い物難民が生まれ、暮らしに支障がでます。その部分は商工会だけでなく、行政と連携を取りながら引き続き取り組んでいきたいです。」

後継者不足は全国共通した課題ですが、野尻は青年部も活躍していて、次の時代を担うリーダーの育成もできつつあると感じています。また、商工会は地域振興の行事なども積極的に行ってきまし

大盛況の北島三郎ショー

「様々な活動をされてきた中で、特に印象深いことは何ですか？」

定令さん「いろいろあるけど、北島三郎ショーは大盛況でした。人が集まれば商店街の物が売れる、どうやって人を集めようか考えて、さぶちゃんを呼ぼうと企画しました。昼の部で千百人、夜の部で千九百人が集まったね。」

鉄一さん「農協の集荷場に特設ステージを作ったのを覚えています。」

吉行さん「そのときのお金が、十数年後の私が会長だったときにも残っていて、それで商工会館の改装などにも活用できました。それだけ人が集まって、大成功したってことです。」

鉄一さん「青年部でもそれに習って、三橋美智也ショーをしたこともありました。他にも、商工会運動会を予選からやったり、町制施行十周年記念では仮装行列をするなど、やるからには本格的に盛大にやっていた印象があります。そういう姿を見てきて、青年部で九州地区野尻湖釣り大会や、のじり湖祭りを開催するときも、のびのびと取り組めました。当時は県内でも先進的な取り組みだったと思います。」



第11代目会長 淵上鉄一さん (平成21～現在)



第10代目会長 吉行榮二さん (平成8～20年)

野尻へ来て1年、今思うこと。

10月で野尻に移住して1年が経ちました。おかげさまで1年とは思えない、内容の濃い、充実した時間を過ごさせて頂いております。町内での活動の他、インターネットを使った情報発信や、首都圏で移住セミナーやイベントに出るなど、外へ向けてのPRも行っています。

今後は、連載中の「のじり聞き書き」の冊子版完成のほか、薬草・ハーブ活用推進会議のメンバーとして、ハーブの栽培や加工にも挑戦していきたいです。暮らしてみないと分からないことも多々あり、戸惑うこともありますが、日々問い続けながら、これからの道を切り拓いていきます。引き続きよろしくお願いたします！



▲東京での移住セミナーに登壇。



▲ハーブコーディアルの試作。

昭和53年 北島三郎ショー



「野尻にさぶちゃんがきて見に行ったよ」という話をよく聞きます。それだけ誇らしく嬉しい出来事だったのですね！

町制施行10周年記念 仮装行列！



町制施行10周年を記念して行われた仮装行列。本格的な仮装で、盛り上がりを感じます！



第6代目会長 淵上定令さん (昭和52～55年)

最近のできごと

運動会シーズン到来

9月から10月上旬にかけて町区域内の各園、各学校の運動会が行われました。9月17日に紙屋中学校で



行われた紙屋小・中合同運動会では児童・生徒の競技はもちろん、保護者の応援も白熱したものでした。

県外から野尻を応援

9月22日大阪府で“関西野尻会”が開催され、参加者はお互いの近況や故郷の話をして親睦を深めました。



また会場内で募金活動も行われ、24,751円を市へ寄付いただきました。この寄付は町区域内の子ども達のために活用させていただきます。

自衛隊活動への理解を

10月5日にのじりこぴあにて、『清掃ボランティア』（主催：小林市自衛隊父兄会）が行われました。この活動は自衛隊活動への理解を持ってもらうことと、地域貢献活動を目的として、同会の会員と現役の自衛隊員が環境広場等の草刈りを行いました。



この活動は自衛隊活動への理解を持ってもらうことと、地域貢献活動を目的として、同会の会員と現役の自衛隊員が環境広場等の草刈りを行いました。

事故に注意して運転を！

9月23日に国道沿いで『交通安全キャンペーン』（主催：野尻地区交通安全対策協議会）が行われました。



同会と小林警察署、小林地区交通安全協会が参加し、運転者にジュースとバラの花などを渡し、安全運転のPRをしました。

ドームに響く美しい音色

10月15日にのじりこぴあにて『秋のコンサート』が開催されました。昼食時の1時間の演奏でしたが、



家族や友人等と来場された方々は、フルートとピアノの地良い音色を聴きながらの食事を満喫していました。

11月のお知らせ

「道の駅」ゆづるのじり15周年記念感謝祭

平成13年に「道の駅」として登録され、今年で15周年を迎えたゆづるのじりが、皆様の日頃のご愛顧に感謝を込めて、記念イベントを開催します。

問い ゆづるのじり Tel (44) 2210

日時 11月13日(日曜) 10時00分～15時00分

場所 「道の駅」ゆづるのじり及び 葉草・地域作物センター

内容 踊りや音楽などの楽しいイベントのほか、地域農産品・ハーブを含む加工品・手芸品などを販売します。

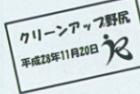
クリーンアップ野尻

県民・市民総ぐるみで行うこの運動を今年も、左記日程で実施いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

日程 11月20日(日曜)

注意 シールを貼ったゴミ袋は、全てリサイクル集積所の外に置いてください。ごみ集積所に出してしまうと回収いたしませんので、ご注意ください。

問い 野尻庁舎 住民生活課 Tel (44) 1100



野尻イルミネーション点灯式

毎年恒例となりました「野尻のイルミネーション」が始まります。期間中はスタンプラリーやクリスマスイベントも計画されておりますのでお楽しみに！

日程 11月27日(日曜) 18時00分

場所 小林市役所 野尻庁舎前

内容 当日はカウントダウンによる点灯や、花火なども予定しています。



昨年の様子

問い 野尻庁舎 地域振興課 Tel (44) 1100

期間 11月27日(日曜) 翌年1月7日

時間 17時30分～23時00分

輝けフロンティアのじり通信 第15号

★問い 事務局 Tel (47) 4184

みんなで楽しく絵本



クリスマス



場所は野尻保育園の隣です、センターの開園時間やイベントなど詳しく知りたい方はお電話ください。

Tel (44) 1881

●野尻のびのび子育て支援センター

をご紹介します

輝けフロンティアのじりでは、本年4月より子育て支援センター事業を受託しました。これは子育て支援を野尻町のまちづくり事業にとって大切な課題として位置付け、取り組むこととしたものです。

子育て支援センターはこんなところ！

- 親子で気軽に遊べる子育て空間です。
- 妊娠中からでも利用できます。
- 子育ての知恵や情報を知ることができます。
- 利用料は無料です。

住民交流委員会から地域の団体をご紹介します！

⑱JAのじりおもと



活動の様子

(活動内容)

「フレッシュ」「中堅」「おもと」「職員」で構成されているJAこぼやし女性部の1つです。「おもと」の会員数は194名で、様々な活動を行っており、例えば会員の健康維持と親睦を目的として『おもと民舞』を練習し、年4回程度(JA農業祭など)発表しております。また積み立てによる年1回の慰安旅行があります。

(部長 市原ツユミ さんのお話)

JA女性部は歴史のある団体です。近年会員数は減少していますが、団体を継承していくことは地域にとっては大切なことと思います。世代交代をスムーズにすることが欠かせません。非農家の方の入会も大歓迎です。のじりおもとは平均年齢75歳ですが元気に頑張っています。ぜひ入会していただき、一緒に楽しく過ごしましょう。



11月 イベント・行事&ごみの収集

日 月 (1~3区) 火 (4~6区) 水 (全区) 木 (1~3区) 金 (4~6区) 土

情報欄 ○ 小林市総合文化祭 野尻会場 場所：野尻町農村環境改善センター 日時：11月5日 9時~17時 6日 9時~15時 ○ イルミネーション点灯式 11月27日 18時~ 野尻庁舎前		01	02	03 文化の日	04 ・参観日 (野尻中学校)	05 ・ 小林市総合文化祭 野尻会場
		燃やす/生ごみ	廃プラ	生ごみ	生ごみ/紙類	
06 ・ 小林市総合文化祭 野尻会場	07	08 ・ わくわくタイム (子育て支援センター)	09 ・ 合同遠足 (子育て支援センター)	10 ・ 参観日 (紙屋中学校)	11	12 ・ 発表会 (野尻保育園)
	燃やす/生ごみ	燃やす/燃やさない/生ごみ	廃プラ	生ごみ/紙類	生ごみ/紙類	
13	14	15	16 ・ アロマ講座 (子育て支援センター)	17	18	19 ・ 表現まつり (野尻幼稚園)
	燃やす/燃やさない/生ごみ	燃やす/生ごみ	廃プラ	生ごみ/紙類	生ごみ/紙類	
20 家庭の日 ・ クリーンアップのじり (全町区域) リサイクルの日	21	22	23	24	25	26 ・ 発表会 (野尻保育園)
燃やす/生ごみ	燃やす/生ごみ	燃やす/生ごみ	収集しません	生ごみ/紙類	生ごみ/紙類	
27 ・ 一徳祭 (紙屋小学校) ・ イルミネーション点灯式 (野尻庁舎前)	28	29	30	01 2日 ・ イルミネーションスタンプラリー	02 ・ 駅伝・ロードレース大会 (野尻中学校)	03 ・ 発表会 (栗須保育園) ・ イルミネーションスタンプラリー
燃やす/生ごみ	燃やす/生ごみ	燃やす/生ごみ	廃プラ	生ごみ/紙類	生ごみ/紙類	
04 ・ みかんやまスマイルフェスタ (栗須小学校)	05	06 ・ ベビーマッサージ (子育て支援センター)	07	08	09 ・ 世代間交流 (紙屋中学校) ・ イルミネーションスタンプラリー	10 ・ イルミネーションスタンプラリー
燃やす/生ごみ	燃やす/生ごみ	燃やす/生ごみ	廃プラ	生ごみ/紙類	生ごみ/紙類	



(表紙及び上記写真提供) 菓草・地域作物センター 吉岡憲生氏

表紙の写真は「アサギマダラ」という長距離を旅する珍しい蝶です。春から夏に本州で見られる多くの個体が、秋になると南下し、遠くは1,500km離れた台湾や南西諸島まで移動します。野尻町区域内では10月中旬から11月中旬頃まで菓草・地域作物センターと萩の茶屋で飛来が確認できます。同所にある「フジバカマ(キク科)」に寄り付くようです。

今月の **まちの顔** はお休みします。

編集後記

アサギマダラについて調べてみると、その特性である長距離移動について研究している人が多くいました。採集した個体にマーキングして再び放し、移動先でその個体を見つけた人が報告し合うというネットワークもあり、自分でも探してみたいと思いました。(S)